

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

 (14) 夏の感謝祭
JA京都市（京都府）

新規	継続
	○
	（平成 26 年度）

1 動機 （経緯）	『「見て」・「触って」・「味わう」を通じて農産物をもっと知ってもらおう』をコンセプトに、地域貢献およびJAバンクの更なる認知度向上を図ることを目的として、平成 26 年度より本取組を開催しています。
2 概要	組合員、員外を問わず、地域住民を対象とした野菜の即売会や京野菜グルメフェアと併せ、JAバンク協調型事業イベントとして開催しているものです。 イベント内では農業や金融に関する学習ブースや体験ブース（野菜の苗植え等）等、様々なブースを展開しており、府内JAおよび連合会が連携協力しています。
3 成果 （効果）	平成 28 年度については、子どもから高齢者まで、幅広い世代の方が合計約 32,000 人来場されました。 また、各種キャンペーンのPRイベントおよび相談ブースが設けたことにより、開催前よりもサマーキャンペーン等の問い合わせ件数が増加しました。
4 今後の予定（課題）	例年、来場者数も増加しており、PR効果も高いことから、来場者の満足度およびJAバンクの認知度の更なる向上を目指して、ブース展開やイベント計画を検討していきます。 また、平成 29 年度（7 月 23 日実施）は、京都水族館との子どもを対象とした「食農教育コラボ企画」を実施しており、館内にある里山を利用した食農教室の実施により地域とのより深い「つながり」を築いていきます。